

# 令和5年度茶業研究所研究報告会開催要領

## 1 趣 旨

茶業研究所では「新時代の宇治茶イノベーションの拠点」として、宇治茶の価値・魅力を発信していくこととしています。今回の報告会では、機械摘採てん茶の製茶条件自動設定技術やてん茶工場におけるコンタミネーションリスクの軽減技術などの報告をします。

## 2 主 催

京都府農林水産技術センター農林センター茶業研究所  
京都府茶生産協議会

## 3 日 時

令和6年2月15日（木）13:00～14:00

## 4 場 所

宇治茶会館 大ホール（宇治市宇治折居 25 番地 2）

## 5 内 容

（1）開 会 13:00

（2）報 告

ア 機械摘みてん茶の省力製茶技術について ～生葉の硬さを簡易・迅速に測定し、その硬さに応じた製茶条件を設定する技術～ 20 分

需要創出支援担当 技 師 松村 寛子

イ てん茶工場におけるコンタミネーションの影響調査と防止手法の検討 20 分

需要創出支援担当 主任研究員 馬場奈央登

ウ 京都府特産物抹茶原料の副産物である茎を活用した抗菌物質の探索 10 分

京都府立大学大学院生命環境科学研究科 修士 1 回生 千賀 なつみ

## 6 参集範囲

府内の茶生産者及び関係機関等

## 7 開催方法

会場での対面開催とし、オンラインでの開催は実施しません。

## 8 連 絡 先

京都府農林水産技術センター農林センター茶業研究所（宇治茶部）

電 話：0774-22-5577

F A X：0774-22-5877

メール：ngc-chaken@pref.kyoto.lg.jp